

おもてなし情報発信プロジェクト視察報告

目 的：地元の名産や名所などを、灯りを生かしてPRしている地域住民らが交流する「全国あかりサミット」に参加すると共に「夜の活性化」「体験型観光の充実」による賑わい創出を目的に開催される、手づくりの灯りによるまちづくりイベント「有馬温泉ゆ・あかり」を視察し、大津のおもてなし情報発信へ生かすと共に、他団体との交流を図る。

参加他団体：岐阜県美濃市「美濃和紙あかりアート展」、新潟「鯛車復活プロジェクト」、長野「灯明まつり」、兵庫県神戸市 有馬温泉 「ゆ・あかり コンテスト」、鳥取県倉吉市「山陰 KAMI あかり」、香川県高松市「むれ源平石あかりロード」
※奈良県「燈花会」

日 時：平成21年9月5日（土） 13：00～19：00

場 所：第3回「全国あかりサミット」in 有馬温泉（念仏寺：兵庫県神戸市北区有馬町 1641）

参 加 者：福井委員、山本委員、木村委員、勝部委員（事務局、山田、高木、田山）

内 容：サミットに参加後、大津市展示ブース及びゆあかりを視察した。

13：00～ 開会宣言（當谷 観光協会会長）

■基調講演：神戸芸術工科大学 相澤教授

■「ゆ・あかり」についての説明： 橋田氏（工作バー）

14：00～ パネルディスカッション（コーディネーター相澤教授）

16：00～ 閉会挨拶（金井）～次期開催地挨拶（奈良）

16：30～ 懇親会（会場：チックタック）

18：00～ ゆあかり視察（案内 有馬温泉観光協会 平野氏）

効 果：「全国あかりサミット」に参加した他団体と交流を図ることにより、情報やノウハウを得ると共におもてなしのネットワークを広げることが出来た。

また、福井委員及び山本委員が灯りサミットにパネラーとして参加し、大津の取り組みについて事例紹介を行うことで、大津市の取り組みをPRすることが出来た。これに併せ、8月10日（月）から9月23日（水）まで開催される有馬温泉「ゆ・あかり」に大津市のブースを設置したことにより、有馬温泉を訪れる観光客に大津市の取り組みをPRできたと思われる。なお、平成23年度の灯りサミットについて、大津市での開催の要請があった。



第3回全国あかりサミット会場前にて



第3回全国あかりサミット会場内の様子



福井委員と山本委員がパネラーとして参加。
大津市の取り組みを事例発表した。



奈良^{とうかいび}燈花会の会をはじめとした他団体と情
報交換を行い、ネットワークを広げた。



有馬温泉「ゆ・あかり」に大津市のブースを設置。8月10日（月）から9月23
日（水）まで有馬温泉を訪れる観光客に大津市の取り組みをPRしている。



新潟「鯛車復活プロジェクト」持参の「鯛車」を引き
ながら、有馬温泉「ゆあかり」を視察